

いちごつうしん 莓通信

～ワクワクひらきたっ子～

加古川市立平岡北幼稚園
令和5年度 No.6
R6.2.2



きたっこ忍者 ～生活発表会編～

みんなて話し合い

どんな忍者のお話にする？
敵が出てきたら面白いんじゃない？



～はなぐみ忍者～

隠れ身の術・忍者ダンス

はな組の子ども達は隠れ身の術が大好きです。木に隠れたり、草に隠れたりしながら敵に見つからないように隠れ身の術の修行に一生懸命です。「木を作りたい」「草もいるよ」と忍者ごっこに必要なものを考え、段ボールや画用紙、段ボールカッター等の様々な材料や用具を使いながら作ることを楽しみました。忍者のダンスでは「もう先生が踊らなくてもできるよ」と繰り返し踊ることで自信をつけています。友達と一緒に体を動かす楽しさを感じながらのびのびと表現することの嬉しさや満足感を味わっています。**(豊かな感性と表現)**



踊るの大好き♪



ここに葉っぱを貼ろう！

ここ押さえてくね！

ありがとう♪

～みんなで岩作り～

岩跳びの術・一本橋の術

子ども達に「他にどんな修行がしたい？」と聞くと「岩や石を跳ぶ技」「分身の術」「早走りの術」等としたい修行がいっぱいです。その中でも岩跳びでは自分達で岩を並べていろんなジャンプをすることに挑戦しました。また、一本橋でも落ちないように渡れるように何度も繰り返し挑戦しました。「両足を揃えてできた」「こんなに高い岩もいけるよ」「落ちずに最後まで渡れた」と修行を重ねるうちに力も付いてきました。できた達成感や喜びを感じています。

岩跳びに挑戦！



お！いいね！

地図を見て…修行の旅に出発だ！



おにぎり
おいしいな♪

(健康な心と体、充実感)



忍者のイメージで遊ぶ中で、感じたことや考えたことを体や言葉で表現する気持ちよさや楽しさ、嬉しさを味わったり、少し緊張するけれど人前で大きな声で台詞を言ったり、技をしたりすることで“できた”という喜びを感じ、自信をもってほしいと思っています。また、友達と一緒に作ったり、体を動かしたり、楽器を鳴らしたりすることで友達と一緒に一つのことに取り組む楽しさや、友達の良さにも気付いてほしいと思っています。

～そらぐみ忍者～

そら組太鼓

和太鼓は日本の伝統楽器。力強い和太鼓の音が大好きなそら組のみんなです。最初は音が出るだけで満足だったのが、太鼓のどこを打つといい音が出るのか考えたり、どんなリズム打ちをするとカッコいい音になるかいっぱい遊ぶ中で気付き、今では周りの音を聞きながら、言葉に合わせてたり、友達と心をつなげて遊ぶ楽しさや面白さを感じたりしています。掛け声に合わせて全身の力を振り絞って音が一つなる所が見所です。どうぞお楽しみください。

ソ～し、ヤー！



体を鍛える術・忍者体操

手裏剣の術、隠れ身の術、分身の術、すいとんの術・・・様々な忍者修行があることを絵本等で知り、いっぱい遊んできました。絵本の中で忍者が1人、2人、3人・・・と増えていく“分身の術”の絵を見て、「めっちゃ増えている」「何か面白い」と、数が増えることに興味をもったことから、自分たちでもやってみようと思いが始まりました。中心になる友達を軸に左右動く方向や“分身の術”の言葉と一緒に友達と気持ちを合わせる難しさを感じながら、“分身の術を成功させるぞ”という気持ちを持ち続けながら繰り返し遊ぶ姿が見られ、外遊びでも影遊びに分身の術が加わり、影を見ながら「分身の分身の術になっている！」「あそこ(影)をずっと見といてよ。動いたら失敗になる」「次は1人に戻るよ」と、数の増減の面白さや数量等にも興味をもち始めています。**(思考力の芽生え、数量への関心・感覚、言葉による伝え合い、充実感、達成感)**



忍・忍 忍者が6人でござる

分身の術！
影も動いたよ

忍者劇場の術・ペープサートチーム

製作物の忍者に割り箸を付けて変身させたペープサート。「今日はどんな修行する？」「手裏剣する？」「石跳びする・・・と、忍者劇場のお話がどんどんつくられていきました。自分達だけの忍者劇場から、お客様に見てもらおう忍者劇場への切り替えの中で、最初は椅子を使って遊んでいましたが、お客様に自分達の姿が少しでも見えないようにするために椅子は使わないことになりました。また、お話の中には小道具も出てきます。その準備、片付けも自分達でできるように考えてきました。その中で石を早く片付ける方法で、「棒で落とす？」「それやったら早いけどぐちゃぐちゃになって、それをまた拾うのに時間かかる」「ゆっくり片付けたらアカンから2人で分かれてする？」「人数増えたら早く準備したり、片付けたりできるやん！」・・・と、いいアイデアが出てきました。友達の様子をしっかり見ながらタイミングのよい台詞やペープサートの動き等、みんなが納得しながら交代してお話を進めることも経験してきました。**(協同性、自立心、思考力の芽生え、言葉による伝え合い、充実感、達成感)**

次は誰～？
私が言うよ！



小道具作りも任せて！



忍者の世界に夢を広げて遊ぶ中で、自分の知っていること、考えたことを言葉や身体で表現したり、友達と同じ目標に向かって友達と協力したりして、一人一人が役割を果たしながら遊びを進める楽しさや面白さ、達成感を十分に味わってほしいと思っています。自分自身の頑張りはもちろん、友達の頑張りや良さにも気付いてほしいと思っています。誰も欠けることなく、“そら組忍者”のお話を頑張ってくれることを願っています。



そら組忍者でござる。「忍」